

第2号様式

随意契約の内容の公表

担 当 部 課	会計課	
契約締結年月日	令和7年12月25日	
業 務 名	税公金AI-OCRサービス基幹システム標準化に伴う領収済通知書追加対応業務委託	
業 務 の 概 要	(1) 帳票データ読取定義及び入力テスト、納品データ定義及び出力テスト (2) システムの動作確認を実施するユーザー受入テスト (3) 本番環境リリース	
契約金額	2,860,000円	
契約の相手方	株式会社三菱UFJ銀行	
根 拠 規 定	地方自治法施行令第167条の2第1項 (該当する□欄に印をつけること)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 第2号	その性質又は目的が競争入札に適さないものをするとき。
	<input type="checkbox"/> 第3号	障害者支援施設等により製作された物品の買入れ、役務の提供を受ける契約をするとき。
	<input type="checkbox"/> 第5号	緊急の必要により競争入札に付すことができないとき。
	<input type="checkbox"/> 第6号	競争入札に付すことが不利と認められるとき。
	<input type="checkbox"/> 第7号	時価に比して著しく有利な価格で契約を締結することができる見込みのあるとき。
	<input type="checkbox"/> 第8号	競争入札に付し入札者がいないとき、又は再度の入札に付し落札者がいないとき。
	<input type="checkbox"/> 第9号	落札者が契約を締結しないとき。
随意契約理由の説明 及び 契約相手方の選定理由	委託業務にあたり使用する税公金AI-OCRサービスは同社が提供するサービスであり、仮に他社製品を使用し同業務を委託する場合、各帳票の仕様を新たに登録しなければならず、運用環境の構築に係る時間及び費用が膨大になることが明らかなため。	

※ 契約内容についてのお問い合わせ先は、会計課です。